

□ 要請番号 (JL42419B18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ヨルダン	G238 料理	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2020/1・2020/2・2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

労働省

2) 配属機関名 (日本語)

職業訓練公社 アカバ職業訓練所

3) 任地 (アカバ) JICA事務所の所在地 (アンマン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約4.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

職業訓練公社(VTC)は職業訓練サービスの提供、雇用促進を目的に1976年に設立され、所管する国内42の訓練所(VTI)にて学生や社会人の技術向上に取り組んでいる。年間予算は約13億円。2006年11月-2010年11月、本部と3モデルVTIを対象としてJICAの職業訓練マネジメント強化プロジェクトが実施された。これに関連し、青年海外協力隊(JV)及びシニア海外ボランティア(SV)が継続的に派遣され、現在、首都圏の訓練所でSV1名(非破壊検査)が活動中。アカバVTIには溶接、料理、自動車整備、冷凍機器・空調等の訓練コースがあり、過去13名のJICAボランティアが派遣された。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ヨルダンは持続的な経済発展と国際競争力強化のため、投資促進、工業団地建設等の工業振興政策をとっている。また、労働者の生産性、製品水準の向上、労働市場のニーズに十分対応しうる人材育成のための職業教育の充実を、開発計画の主要目標と位置づけている。ヨルダンでは、失業率が問題となっているが特に若年層の失業率が30-40%と高い。同訓練所はヨルダン唯一の港町であり、又観光リゾート地でもあるアカバ市近郊にある。市内には多数の観光ホテルがあり、これらのホテルが、訓練生にとって主な就職先候補となっている。同訓練所の料理・接客コースの質の向上が、訓練生の技術向上および就職率向上に繋がり、ひいてはアカバ市の観光産業向上にも寄与すると期待され、今回JVが要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

訓練所において、以下の活動を訓練生と同僚インストラクターと協力して行う。

1. 指導レシピの拡充
2. 基礎的な衛生管理の指導
3. 刃物や調理器具使用上の安全指導
4. 訓練所における調理イベントの開催及び運営支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

冷蔵庫(業務用)2台、オープン(業務用)1台、ガスコンロ(業務用)12カ所、挽肉器1台、洗い場(シンク)2カ所、まな板・包丁等 多数

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・校長(男性、50代)
- ・料理インストラクター1名(男性、40代)
- ・訓練生(料理・接客)20名程度(男性、10-30代)

・他コースの指導員、事務員など(男女50名)

5) 活動使用言語

アラビア語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(調理師)

[学歴]：() 備考：

[性別]：(男性) 備考：男性向けコースの為

[経験]：(実務経験)5年以上 備考：インストラクター指導の為

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(地中海性気候) 気温：(10～50℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】